

首都圏被災時に関西が果たしうる役割

機能	関西の優位性	概要・活動イメージ	活用可能な資源（例）
①皇室の安全・安心の確保	・首都圏以外では関西にしかない施設が存在 等	○皇族の方に京都にお住まいいただくこと	京都御所 宮内庁京都事務所 等
②災害対策司令塔機能	・首都圏との同時被災の可能性が低い ・設置する施設や要人の滞在機能が充実 ・阪神淡路大震災の経験を持つ行政スタッフが多く、このスタッフによるサポート体制が可能 等	○国の災害対策本部を関西で立ち上げる ・緊急災害対策本部を関西に設置 ・被災地情報の収集 ・全国自治体、海外への応援要請 ・応急対策、特例の公布 ・緊急時に対応する広報 ・国会の開催場所を確保 等	大阪合同庁舎 4 号館（大規模地震発生時の現地対策本部） 京都国際会館 大阪国際会議場 神戸国際会議場 インテックス大阪 国出先機関 等
③金融中枢機能	・日本銀行のバックアップ拠点があり、我が国の金融システムを継続することが可能 等	○金融機能の拠点を関西に設置する ・金融庁等の本省機能を逐次移設 ・金融機能の確保と金融市場の安定化	日本銀行大阪支店 大阪証券取引所 等
④ビジネス中枢機能	・大企業の本社が多く集積し、官民協働に向けた意思決定がスムーズに行われる ・阪神淡路大震災の経験を有する民間企業や住民が多く、この経験を復興に活かす土壌が形成 ・会議施設、宿泊容量など、膨大なバックアップ要員の受け皿が既に整備 等	○官民協働による復興拠点を関西に設立する ・民間企業本社との連絡・調整 ・民間企業と連携した復旧・復興事業の実施 等	関西に本社を置く企業の集積 東京に本社がある企業の支社等の集積 会議施設、宿泊施設の集積 阪神淡路大震災の経験を有する民間企業・NPO・住民 等
⑤国内外への情報発信機能	・高い情報発信機能を有しており、国内・海外のプレスへの対応など、全国・海外への迅速な情報発信が可能 等	○首都圏、国内・海外との情報発信拠点を関西に設置する ・緊急事態及びこれらの対処に関する広報 ・国民・金融機関等、海外当局等への情報発信 等	NHK 大阪放送局、民放 4 社（テレビ局の準キー局） 各新聞社大阪本社 等
⑥交通・物流中枢機能	・大量輸送を受け入れるための空港や港湾施設が充実 ・首都圏復興に資する豊富な人材・施設・設備ストックの活用 等	○首都圏復興の支援拠点を関西に設置する ・国内外からの救命隊、緊急物資の受入 ・復興資材・機材、海外要人等の受入 ・首都圏への災害時ロジスティクスの実施 等	関西国際空港、大阪国際空港、神戸空港 阪神港 等
⑦緊急対応や復旧・復興の支援拠点機能	・防災関係機関が多く集積し、緊急対応や復旧・復興の支援をスムーズに行うことが可能 ・首都圏復興に資する豊富な人材・施設・設備ストックの活用 等	○首都圏復興の支援拠点を関西に設置する ・国内外からの救命隊、緊急物資の受入 ・復興資材・機材、海外要人等の受入 ・復旧・復興に関するノウハウの提供 等	人と防災未来センター 三木総合防災公園 堺 2 区基幹的広域防災拠点 国際防災・人道支援拠点（アジア防災センター等） 等
⑧外交窓口機能	・海外の公的機関・外資系企業が多く集積しており、国際社会への情報発信がスムーズ ・国際会議などによる海外への情報発信に対応 等	○海外との外交拠点を関西に設置する ・駐日外国公館の首都待避に伴い外務省機能を移設 ・駐日外国公館の業務サポート ・駐日外国公館、国際機関、海外プレス等への広報 ・安否確認等、海外からの問い合わせ対応・援助の受入 等	外務省大阪分室 外資系企業・駐日外国公館の集積 等
⑨研究機関や知の集積機能	・豊富な知・技術のストックや人材を活用した産業支援を進めることができる ・研究開発の拠点多く整備 等	○産業活動を継続し、国の競争力維持に資する体制を関西に構築する ・研究活動の継続体制の構築（資機材、スペース等を提供） ・データバックアップシステムの活用 等	関西文化学術研究都市（けいはんな学研都市） 神戸医療産業都市 北大阪バイオクラスター ナレッジキャピタル（うめきた） 国立国会図書館関西館 「京」コンピュータ 等
⑩広域連携機能	・東日本大震災時にカウンターパート方式による被災地支援を行った実績 ・災害発生時の広域応援体制が整備 等	○首都圏復旧、復興に向けた協力・応援体制を関西に構築する	関西広域連合 等